2025年頭頸部外科月間優秀企画賞　申請書

作成日　2025年　8月22日

地方部会名	大阪府地方部会
代表者名	猪原秀典
活動のタイトル	第4回市民公開講座・無料口腔がん検診
アピールポイント	がんの早期発見・早期治療は生存率を向上させ、機能温存を最大限可能にする。 そのため、頭頸部がんの中で最も頻度の多い口腔がんについて正しい知識を広く周知していく。 また、口腔がんは耳鼻咽喉科頭頸部外科で取り扱うということの啓発を行った。
表彰の対象となる取り組み等の概要を記述して下さい。図表を添付頂いてもかまいません。	活動内容と波及効果（400字から600字程度で記入してください。） 大阪府民を対象に、頭頸部がんの中で最も頻度が高い口腔がんの無料検診を頭頸部外科月間の1か月間にわたり実施するとともに、頭頸部がんの啓発活動のために大阪府耳鼻咽喉科医会と共同で、2025年6月29日（日）に朝日生命ホールで市民公開講座を開催した。 市民公開講座、無料口腔がん検診の開催を周知するために、無料検診を行う耳鼻咽喉科施設のみならず、大阪府内の内科クリニックや大学病院の関連診療科（放射線治療科・消化器外科など）にもポスター掲示およびチラシの配布を行った。また、新聞、健康アプリ、などの媒体でも宣伝を行った。 市民公開講座では、口腔がんの正しい知識の普及、口腔がん治療患者さんの体験談などの内容を講演してもらい、参加者にはパンフレットの配布を行った。 口腔がん無料検診は、大阪府内の5大学に加えて、多くの市中病院やクリニックでも実施され、参加施設は、 ・病院（大阪府内の5大学、市中病院）：40施設 ・耳鼻咽喉科クリニック：43施設　　であった。 要精査の患者さんへは二次精査担当病院へ紹介した。 市民公開講座では、219名が参加し、アンケートでも頭頸部がん（口腔がん）の知識を深める事ができ、口腔がんが耳鼻咽喉科領域の疾患と理解したという声も多く見れらた。 無料口腔がん検診では、計266名（病院：200名、耳鼻咽喉科クリニック：66名）が受診し、啓発へと繋がった。 無料検診の参加人数、は8月22日時点での数字であり、受診状況の確認が取れていない施設が数十施設あり現在集計中である。 市民公開講座、口腔がん無料検診のそれぞれでアンケート調査を実施し、その結果を検討し、次回以降も継続的に行い参加人数を増やすことにより口腔がんの啓発を行なっていく。

ポスター

検診記録

口腔がん検診記録

（ご記入欄）　令和　年　月　日

ふりがな		性別	男・女	生年月日	大正・昭和・平成
お名前					年　月　日（　歳）
ご住所	〒				

口の中に症状はありますか？	□痛み　□腫れ　□出血　□しこり □ザラザラする □口の中の粘膜の色が白い □口の中の粘膜の色が赤い □特になし

（医師記入欄）

所見	口唇、歯肉、硬口蓋、類粘膜、舌、口腔底、歯肉 口唇 □ 白斑 □ 紅斑 □ びらん □ 潰瘍 □ 腫瘤 □ 白苔
結果	□異常なし □要精査　（担当医師：　）

□　今回の結果は検診実施時における口腔内の視診のみでの判断であり、精密検査ではないため、今後も異常がないことを保証するものではありません。
□　何か気になることがあった場合には、速やかに医療機関を受診して下さい。
□　「要精査」の方は治療が可能な耳鼻咽喉科・頭頸部外科の受診をお勧めします。

上記の内容について了解されましたら、□にチェックを入れた上で署名をおねがいいたします。
氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿